

2020年7月28日

各位

会社名 日本サード・パーティ株式会社
代表者名 代表取締役社長 森 豊
(JASDAQ・コード 2488)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 伊達 仁
(電話 03-6408-2488)

クラウド型ゲートウェイ製品「iboss」の導入・運用支援サービスを提供開始

日本サード・パーティ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 豊、以下：JTP）は、クラウド型 Web ゲートウェイ製品「iboss クラウドプラットフォーム（以下「iboss」）」の導入・運用支援サービスの提供を、2020年7月28日より開始いたしました。

「iboss」は iboss, Inc.（本社：米国マサチューセッツ州）のクラウド型の Web ゲートウェイ製品です。社内や各拠点、テレワーク環境からのすべてのネットワーク利用を集約し、一貫した可視性の確保とセキュリティポリシーの適用を実現することで、Web フィルタリング、マルウェア対策、情報漏えい対策等を強化することができます。また、コンテナ化されたアーキテクチャが採用されており、低遅延で高速なネットワークアクセスの提供が可能で、VPN を経由したアクセス増による本社ネットワークの帯域負荷を軽減することができます。

iboss ライセンスは、国内販売代理店である SB C&S 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：溝口 泰雄、以下：SB C&S）によって販売されており、JTP は、iboss の販売における構築支援パートナーとして、お客様環境への導入支援、導入後の運用代行サービスを提供します。SB C&S によるライセンス販売から、JTP による導入・運用支援までを連携して提供することで、利用者はすぐに iboss を活用することができます。

また、JTP では 2020 年 6 月にリリースしたサービス「Kyrios for テレワーク」の「Web アクセス制御サービス」として iboss を採用しており、Kyrios for テレワークの他のソリューションとも組み合わせることで、より効果的なテレワーク導入を実現することができます。

今後も、JTP は企業のテレワーク環境導入を支援し、新しいビジネス環境の構築を促進してまいります。

【Kyrios for テレワークについて】

Kyrios for テレワークは、セキュリティが確保された、安全で快適な企業のテレワーク環境を構築するための IT 製品の導入・運用支援を行うサービスです。

「自宅ででんわばんサービス」「操作記録サービス」「Web アクセス制御サービス」「VDI (仮想デスクトップ)」の 4 つのサービスラインナップを展開し、企業それぞれのニーズに合わせて導入することができます。導入後の運用までをワンストップでサポートし、企業のスムーズなテレワークへの移行を支援します。

詳しくは、下記 Web ページをご確認ください。

<https://www.jtp.co.jp/services/kyrios/telework/>

【日本サード・パーティ株式会社について】

日本サード・パーティ株式会社(JTP)は、日本に進出する海外の IT ベンダーやライフサイエンスメーカー向けに、テクニカルサービス、ヘルプデスク、トレーニングなどの技術サービスのアウトソーシングを提供する会社として、1987年に設立されました。2016年以降は、ミッションに「Connect to the Future」を掲げ、ベンダー・メーカーのみならず、幅広い企業のニーズに対する IT サービス提供へと事業を展開しています。

【本リリースに関するお問い合わせ】

日本サード・パーティ株式会社 コーポレートコミュニケーション室

TEL : 03-6408-1688 FAX : 03-6859-4797

E-mail : pr@jtp.co.jp

以上